苗木コミュニティセンター 煙の

苗木コミュニティセンター 中津川市苗木2084

66-1301

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

平成22年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新春を迎え、苗木区民の皆様が良い年でありますよう心からお慶び申し上げます。



昨年は、苗木地区住民の念願でありました、国道 257 号城山大橋無料化となりました。それにより 地区内の車の流れが変わり、城山大橋の交通量が増しています。交通事故にあわないように注意してく ださい。また、店舗や住宅も今後増えて、人の往来も増えることが予想され防犯にも注意したいもので す。また、世界経済の大不況により日本経済も自動車産業をはじめ、大変な不況になり失業者が増え生 活不安の年になりましたが、皆さんの頑張りで立ち上がりたいものです。

今年も苗木地区まちづくり推進協議会では、昨年発足した三部会(総務文教部会、民生環境部会、産業建設部会)が、地域住民でまちづくりを策定し、住みよいまちづくりをめざします。新コミュニティセンター建設もなかなか進みませんが、早期実現するため要望していきます。

本年も苗木伝統のあんどん祭り等、区長会をはじめ各種団体の行事計画がされます。皆様の参加で交流を深め、安全安心の住みよいまちづくりができるよう念願し、新年のあいさつとさせていただきます。

苗木区長会長 内藤 勝

車上やらいや空き巣にご用心青色回転灯防犯パトロール実施中

下校時の見守り活動をはじめとした地域のみなさんの取り組みにより、不 審者などの案件はここしばらく沈静化の様相をみせています。ところが、車 上ねらいや部品ねらい、空き巣など、中津川警察署管内における刑法犯認知 件数は、昨年と比較して増加の傾向にあります。



市では、年末年始の地域安全運動にさきがけ、地域や警察と連携して犯罪被害防止の取り組みを行うこととしています。苗木地区におきましても、12月には安全安心推進協議会の方が下校時に、また 12月から1月の夜間には各地区の区長さんとコミセン職員が一緒になって、青色回転灯装備車による防犯



パトロールを実施しています。この青色防犯パトロールは車両による広い範囲の防犯パトロールが可能であり、また、青色回転灯が遠くからでも目立つことから犯罪の抑制効果が高いといわれています。

これを機に、みなさんも防犯に対する意識を高め、家庭での 戸締り、自動車の施錠などを徹底しましょう。

また、"地域の目"も大切です。日頃から地域住民のつながりを強くし、地域全体が連携して防犯に取り組むことが必要です。

全国担い手サミットにて

農夢おおまき"が優良集落営農で受賞

農林水産省では、地域農業の振興や活性化に寄与している、優良な意欲ある農業者に対し、賞の授与を実施しています。11月17・18日に埼玉県で開催された第12回全国農業担い手サミットの中で、優良担い手表彰伝達式が行われ、優良集落営農部門で「農夢おおまき」が農林水産省経営局長賞を受賞しました。

組合長の小畑萬吉さんにお話を伺いました。

「親から受け継いだ農地をなんとかしていかなければならない、という思いで、今までやってきました。特別すごいことをしてきたわけではないです。

この組織の活動は、地域の方々の協力や理解があって、出来てきたこと。それが評価されたということで、本当にありがたいと思います。

農業は、一年かけて育ててきたものが実って、収穫ができる。自分が育ててきたものが収穫できる喜びは大きいです。

組合員は現在23名。これからのために後継者を育ててい



小畑萬吉組合長(左)と鈴木陸夫副組合長(右)

くことも大事なことです。学校、保育園の農業体験にも協力しています。子どもたちに小さいうちに農業体験をしてもらうことで、大人になったら農業にかかわることをしてくれる子が一人でも多く出てきてくれるといいと思ってやっています。」

苗木地区の農業の発展のため、これからもますます頑張っていただきたいですね。

苗木中学校よりかわいい苗が届きました

12月2日(水)に、苗木中学校1年の生徒さんから、かわいい花の苗をいただきました。生徒さんが小さな種から育てたパンジーやビオラの花の苗です。 9月から毎日水やりを忘れず、大切に育ててきたそうです。



苗木中学校では春と秋に生徒さんが種まきをして花の苗を育て、6月と12月には期間限定で『FLOWER SHOP NAEGI』も開店されました。

いただいた苗は、みんなで大切に育てて、春にはきれいな花を咲かせたいと 思います。かわいい苗をありがとうございました。

親子スキー教室を開催します!

恒例の親子スキー教室を下記のとおり開催します。詳しくは後日、保育園、小・中学校に配布するチラシをご覧ください。

開催日 2月7日(日) 6時15分集合

行き 先 チャオ御岳スノーリゾート

集合場所 苗木コミュニティセンター

参 加 費 一般 2,000 円、中学生以下 1,500 円

募集人数 20名

申込期限 1月22日(金)までに苗木コミセンへお願いします。

参加人数が少ない場合には、開催を見送ることがあります。予めご了承ください。





成人式のご案内

平成22年の中津川市成人式が、下記のとおり開催されます。

日 時: 1月10日(日) 13時30分~

会 場: 東美濃ふれあいセンター

対象者: 平成元年4月2日~平成2年4月1日生まれの方

苗木地区の新成人の方は、式典終了後に記念撮影を行います。

詳細は、個別に郵送する案内文書をご覧ください。



が収納できます。

ごみの減量にご協力を!

リサイクルボックスをご活用ください



苗木コミセン脇にある「リサイクルボックス」を多くの方にご利用いただき、 ありがとうございます。

ここに出していただいたものは資源としてリサイクルされます。お菓子の空き箱や封筒など名刺サイズ以上の紙であれば"雑がみ"として雑誌と同じ分類で出すことができます。リサイクルするためには「金属やビニール部分は取り除く」などの正しい分別が必要です。みなさまのご協力をお願いします。

リサイクルボックスでは **スチロールトレイ**(**②** マークのついたトレイ類)

紙類(新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ)

牛乳パックについてはコミセン玄関横に専用ボックスがありますのでそちらをご利用ください。

リサイクルボックス利用の際のお願い

利用時間は 8時30分から17時15分まで(年末年始は除く)

ダンボール、新聞紙(広告を含む) 雑誌

- 金属やビニール類は取り除いてください。
- ・ ダンボールと新聞紙と雑誌とは分けて、しっかり結束し、奥より整理整頓して入れてください。

雑がみ

- ・ 金属やビニール類は取り除いてください。
- 雑誌に挟んだり、紙袋に入れたり、ひもで縛ったりして、雑誌の分類で出してください。

次の紙はリサイクルできませんので燃えるごみに出してください。

- ・ 石鹸や洗剤の空き箱
- ・ ノーカーボン紙(複写伝票など)
- ・圧着はがき
- ・ 紙おむつ

- ・ 防水加工紙(紙コップなど)
- ・ ビニールコート紙(米袋など)
 - 感熱紙
- ・ その他、汚れている紙

トレイ

- きれいに洗ってください。
- ・ ひもで結束するか、袋に入れて出してください。
- 6番のマーク(▲)以外のトレイや次のようなトレイはリサイクルできません。
 - ・ ラーメン、納豆パック

・ 卵パック

汚れたパック類



2010年 1 月 行事予定



日・曜日		行事	ゴミ
1	金	元旦	
2	±		
3	日		
4	月	仕事始め	可燃
5	火	中津川消防出初式	
6	水	乳幼児なんでも相談 10:00~	
7	木		可燃
8	金	小中学校始業式	
9	土		
10	日	中津川市成人式	
11	月	成人の日	可燃
12	火		
13	水		大型
14	木		可燃
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		可燃
19	火		
20	水	区長会	
21	木		可燃
22	金		資源
23	土		
24	日		
25	月		可燃
26	火	中学校体育館抽選会 19:30~	
27	水		不燃
28	木		可燃
29	金		
30	土		
31	日		

行事は変更になる場合がありますのでご注意下さい。

苗木の人口平成21年11月30日現在人 口 6,369名世帯数 2,136世帯(男 3,137名 / 女 3,232名)

1月は「家庭の日」普及強調月間です 毎月第3日曜日は「家庭の日」

県では、毎月第 3 日曜日を「家庭の日」と定め、心豊かで明るく、自立した青少年をはぐくむ、開かれた家庭づくりを奨励しています。たとえば、

「家庭の日」にはテレビを消して、家族 の団らんや話し合いの時間をつくってみ てはいかがでしょうか。



= 苗木中学校 =

人権週間「命の授業」

12月9日、人権週間の一環として、命を考える授業を実施しました。講師に渡辺武子様を招き、1年生を対象に「命と性」を題材にしての授業が行われました。

思春期真っ直中の生徒たちに、身近な生活の中の話題をもとにして、

語りかけや質問を入れながら、わかり やすく楽しく学習するこしができま した。生徒を引きつけ、なかなか家庭 で取り組めない「性」の問題について、 真正面から考えることができました。 生徒が「命の尊さと性」について学ぶ ことができた貴重な時間でした。



= 苗木小学校 =

6年生が森林学習を行いました

11月20日に、苗木財産区・苗木農林班・岐阜県森林アカデミーの 先生・生徒・コミュニティセンターのご協力を得て、終日行いました。 午前は、体育館でのゲームをとりいれた講義、午後は、せんげの森へ移 動して、木登り・ロープの使い方・下刈り作業・立木の伐採・コナラや あおだもの植樹と、たくさんの貴重な体験をさせていただきました。

子どもたちが作業しやすいように、あらかじめ配慮していただいたとはいえ、これだけ豊富な体験ができる学校は県内でもあまりありません。来年になったら伐採した木を使って椎茸植菌作業を行い、家に持ち帰ってもらう予定です。



= 苗木保育園 =

「食べること」は生命を育むこと。五感を豊かにすること。食べることが大好きな子どもに育ってほしい。そんな願いから園では「食」を保育の柱として大切にしています。今年も年長児がごはんを握り、七輪で焼いて食べる取組みを始めました。炭を熾しおにぎりが焼ける状態にす

るまでの過程、焦げないように菜箸を使って返したり、又、火を扱う時の注意など・・経験する中で学ぶことがたくさんあります。「年少・年中児にも焼きおにぎりを食べさせてあげる」やさしい気持ちも育っています。



= のぞみ保育園 =

クリスマスが近づいてきましたね!街やお家、保育園もだんだんとクリスマスの飾りが増えてきて、こども達もだんだんと気分が盛り上がってきました。

そんな中、らいおんぐみさんは、 秋にたくさん拾ってきたドングリ や木の実に色を付けて、小枝を骨組 みにしたリースを作ったよ!

三角形の、自然のぬくもりを感じ る素敵なリースになりました。

